

2019年9月26日
株式会社JPメディアダイレクト

Web to Printプラットフォーム「DM Connect」を活用した DM（ダイレクトメール）自動印刷・発送サービス「DM ダッシュ」の販売開始

日本郵政グループの株式会社 JP メディアダイレクト（東京都港区、代表取締役 CEO 中島直樹 以下「JPMD」）は 7月10日に発表した Web to Print プラットフォーム「DM Connect」を活用した、DM 自動印刷・発送サービス「DM ダッシュ」の販売を開始します。

「DM ダッシュ」は、DM の印刷から発送までをワンストップで一括発注できる Web to Print サービスです。各事業者が保有する、各種会員データを「DM ダッシュ」と連動させることで、DM の印刷・宛名印字・郵便局差出・発送までが自動化されます。また、「DM Connect」の活用により DM の仕様に合わせた最適な印刷会社を選択し、スピーディーな印刷・発送を可能としました。（最短翌営業日発送）

当社は、マーケティングオートメーションサービス事業者や EC 事業者等と連携し「DM Connect」「DM ダッシュ」関連で、今後3年間に約20億円の売上を見込んでいます。

本サービスのねらいと概要は以下のとおりです。

■デジタルとアナログを組み合わせたマーケティングの活性化

近年、より良い顧客体験を通じ効果的な態度変容を実現するために「デジタルマーケティングとアナログマーケティングの組み合わせ」が注目されています。特に「紙のDM」は、eメールが到達しにくい顧客にも情報が届くことや、eメールと組み合わせることで情報が伝わりやすくなるなど、その効果が再評価されています。

今回 JPMD が開発した「DM ダッシュ」は、日本郵便をはじめ、マーケティング関連業界が提唱している「デジ×アナ」DM を推進するサービスとなります。EC 事業者を中心に API を経由して容易に「紙のDM」を自動印刷・発送するサービスシステムを構築することが可能となり、デジタルとアナログを組み合わせたマーケティングを活性化します。

■サービス概要

各事業者の Web サービスと「DM ダッシュ」が連動することで、各種会員データ（郵便番号・住所・氏名・ID 等）から簡単に DM の宛名データを取り込み、DM 印刷・宛名印字・郵便局差出・発送まですべて自動化されます。

<参考>

「DM Connect」は JPMD が開発した、DM の印刷・発送プラットフォームです。

https://www.jp-md.co.jp/files/about/jpmd_190710.pdf

【サービスイメージ図】



以上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社 J P メディアダイレクト 経営管理本部

担当：今埜

TEL：03-5157-6071(代表)

【商品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社 J P メディアダイレクト 新規事業領域開発室

担当：西河・藤

TEL：03-5157-6077

E-mail：dminfo@jp-md.co.jp